

番号 01081

登録識別情報等通知書

自動車登録番号	登録年月日	初度登録年月	車台番号		
名古屋 199 た 1235	平成 29年 7月 24日	平成 3年 10月 兵 [63]	11200兵		
車名		型		式	
東急		[191]TD352-45			
所有者の氏名又は名称					
所有者の住所					
[14862]					
自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	乗車定員	最大積載量
普通	貨物	自家用	セミトレーラ	-人	31000kg
総排気量又は定格出力	燃料の種別	型式指定番号	類別区分番号	長さ	幅
				高さ	前前軸重
				前後軸重	後前軸重
				後後軸重	後後軸重
				1199cm	299cm
				168cm	-kg
				-kg	4010kg
					4070kg
有効期間の満了する日	平成 28年 6月 9日				
備考	<p>[名古屋]、一時抹消登録 自動車重量税 非課税 [旧自動車登録番号] *保安基準緩和* [認定年月日] 平成3年7月4日 [近畿運輸局] 3518 [緩和事項] [002] 幅, [004] 車両総重量, [005] 軸重, [008] 最小回転半径 [制限事項] [002] 自動車の後面及び運転者席には、幅を表示すること。、 [004] 自動車の後面及び運転者席には、車両総重量を表示すること。、 [005] 自動車の後面及び運転者席には、軸重を表示すること。、 [007] 自動車の後面及び運転者席には、最小回転半径を表示すること。、 [031] 積載物品は、長大又は超重量で分割不可能な単体物品であること。、 [072] 自動車の最外側附近の前面には橙色の灯火（光度300</p>				
	<p>カンデラ以下)を、後面には黄色の灯火（光度300カンデラ以下)をそれぞれ備えること。、 [094] けん引自動車には運行記録計を備え、運行状況の記録をすること。、 *けん引車*いすゞ W-E X Z72J [その他検査事項] (1) けん引車の第5輪荷重18000KG以上 (2) メルセデスベンツ 不明 (WDB934241) [シリアル番号] TD352-45-S1122 以下余白</p>				

裏面もご覧下さい



平成 29年 7月 24日

愛知運輸支局長

1. 本通知書は、再発行できませんので大切に保管して下さい。
(新規登録、輸出の届出等の際に必要なになります。)
2. 本通知書の自動車を譲渡するときは、本通知書を譲受人に譲渡して下さい。

東急車輛製造株式会社 殿

第 号
平成 年 月 日

試作
改造 概要 説明書

改造自動車等審査結果通知書

指示事項:

主要諸元比較表 (改造、試作、組立)

届出者の氏名又は名称		東急車輛製造株式会社				種別用途		普通 貨物	
項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準		
車両重量 kg		12380	—	車名		東急	—		
乗車定員 人		—	—	型式		TD352-45	—		
最大積載量 kg		31000	—	形状		セミトラ	—		
車両総重量 kg		43380	≦ 20t	原動機の型式		—	—		
長さ m		11.990	≦ 12	総排気量 l		—	—		
幅 m		2.995	≦ 2.5	燃料の種類		普通5輪車	—		
高さ m		1.680	≦ 3.8	軸 距 m		12.1	≦ 12		
室内又は荷台の内側の寸法	長さ	6.000	—	最小回転半径 m		—	—		
	幅	2.995	—	オーバーハング		0.900	≦ 0.900 (5.320)		
	高さ	—	—	ボデー後端まで		—	—		
空車時荷重分布 kg	前	4080	—	荷台オフセット m		4.490	—		
	後	4150	—	タイヤ	前	—	—		
	後	4150	—	サイズ	後	8.25-20-14PR	—		
積車時荷重分布 kg	前	17945	≦ 10t	積車時タイヤ	前	—	—		
	後	12720	≦ 10t	荷重割合 %	後	73.6	≦ 100		
	後	12915	—			73.6	—		
積載時前荷重割合 %		—	≦ 18	最大安定傾斜角度	左	56	—		
		—	≦ 20		右	56	—		
軸 距 m	前	—	—			—	—		
	後	2480	—			—	—		
	後	2480	—			—	—		
制 動 能 力	踏力	kg	35 km/h 9.2 m	車わく強度	$\frac{Q_b/Q_s = 3000}{3000} \times \frac{9425}{27625} = 1.1$				
	空気圧	kg/cm ²	7	車軸強度	$\frac{7000}{27625} = 2.8$				
推進軸	回転数	No./N=	/ =	操縦装置	—				
強度等検討	強度	$\sigma_b/\tau =$	/ =	懸架装置	$\frac{7000}{180425} = 1.8$				
				制動装置	$\frac{400}{226} = 4.9$				
				連結装置	東急 TL 255B 型トラクタと同一				

注1. 主要諸元比較表右欄()内の改造、試作、組立は該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度等検討欄に必要なものは○、省略したものは×を記入すること。

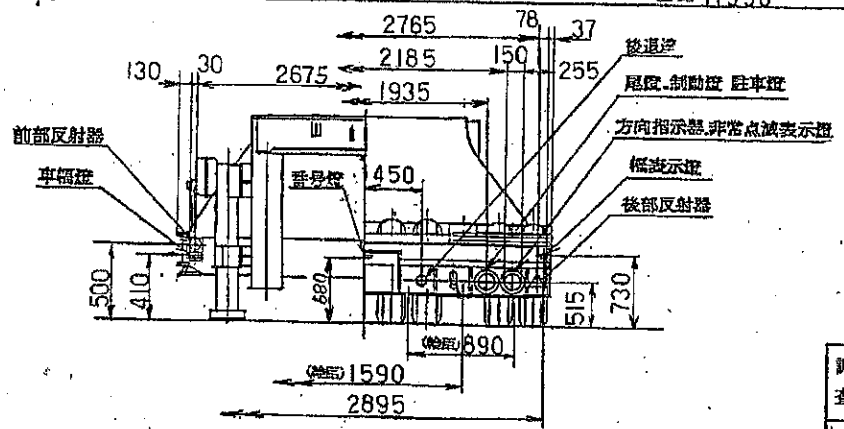
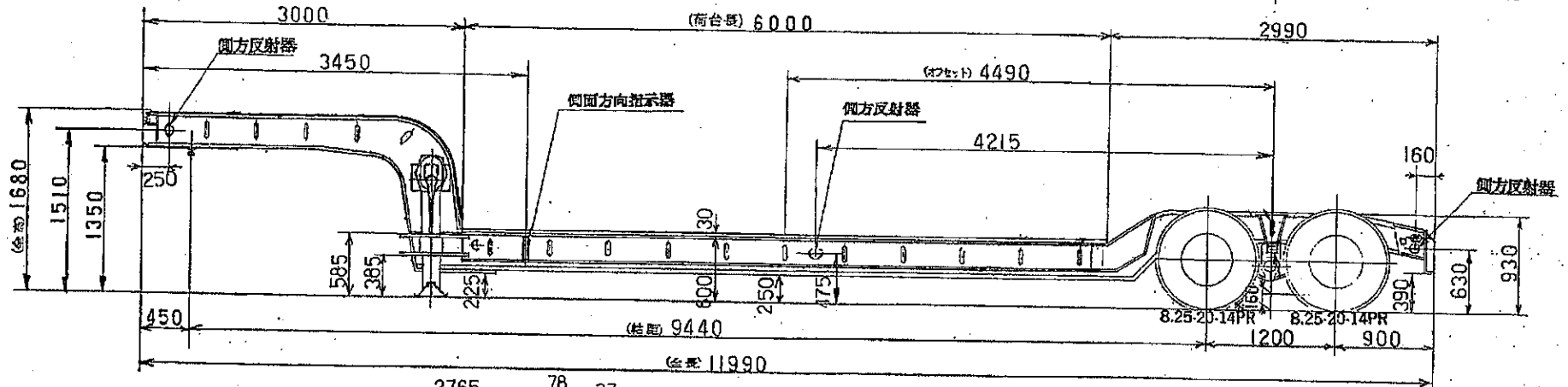
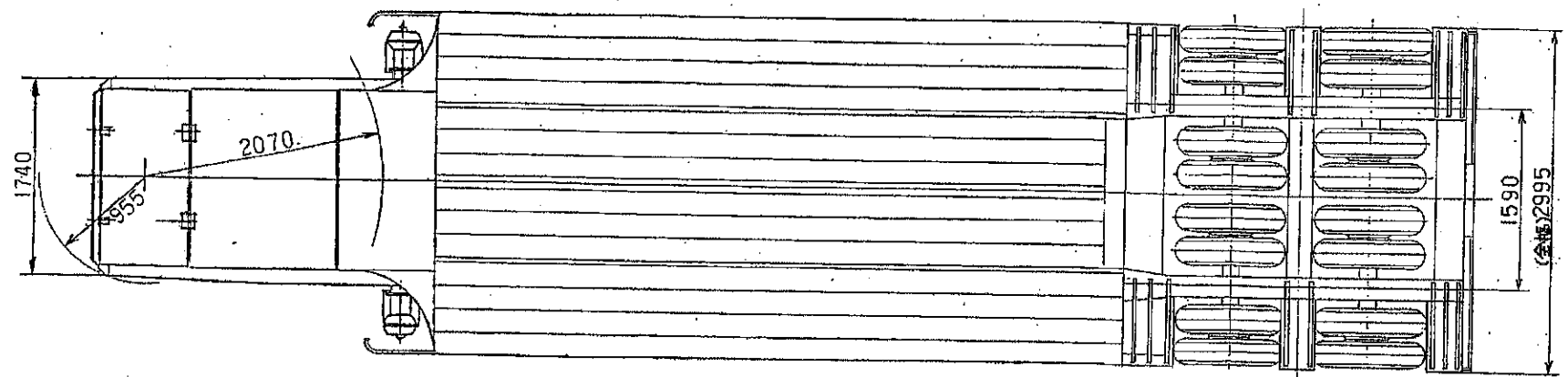
注. ※印はEXZ72J 型トラクターと連結時の計算値を示す。

目的	当該車両は建設機械の安全輸送を計る為新たに製作したものである。
車体	
軸 距	重量配分の適正化を計るために第5輪から 9440 + 1200 = 10640mm とした。
輪 距	2480mm とした。
原 動 機	
動力伝達装置	
走行装置	主レール後部下面にトラニオンブラケットを取付けそれにトラニオン軸を通しその軸を中心にして上下に揺動するウォキングビームを取付け、その両端に取付けられた車軸にテーパローラベアリングをはめ合せて車輪のホイールを支える。
操縦装置	
制動装置	(主ブレーキ) 気圧・内部摩擦式ブレーキシューアンカーピン形式(駐車ブレーキ) フレームの側面に取付けられた、ノブを持つ、スプリングブレーキが作動する。牽引車と分離した時、制動の力による非常中継弁を取付けている。ブレーキ配管内の水及びゴミの蓄積防止の為エアフィルターを設ける。
懸架装置	ウォキングビーム方式 トラニオン軸を中心にして前後に揺動し、ウォキングビームのスピンドルを中心にして左右に揺動する構造である。
連結装置	東急 TL 255B 型セミトラ (55 自車第 743 号新型自動車第 10987 号) と同一のものを使用している。 JIS-D-6602-6603 に準じて製作している。
車 わ く	全体の構造は梯子型で、主レールとアウトリガー及びクロスメンバーとは電気溶接で組まれており、前部の下面にキングピン、後部に車輪取付の装置を付けている。
その他	

(A列3番)

(社団法人 日本自動車単体工業会)

17-07-12:17:40 東急車輛(株) 中部支店 日米自動車(株) 052-218-5166 # 1/2



配布
計

調査	承認	尺度	1/40	重量	東急車輛製造株式会社
製図	担当	車台 TD352-45型		D5202-8724	
		トレーラ全体図			

*印最低地高